

- ・プリント左面及びメソッド p.61 を参考に、先行研究・事例についてまとめ、この研究に触れて分かったことを整理しよう。

先行研究・事例のタイトル
有酸素運動が英単語暗記に及ぼす影響の確認
《a》 この研究が明らかにしたい問いは何か、この研究の目的は何か？
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい学習増強の方法を提案 →情報技術の力によって人の知能を強化することを知能増強と呼び、それを人の学習に適用して、より効果的、効率的な学習を実現すること。
《b》 どのような研究方法を用いているか？
<ul style="list-style-type: none"> ・場所を取らず、危険性も少ないステップを用いる。 ・英単語の暗記は、スマートフォンのフラッシュカードアプリを用いる。 (British National Corpus において出現頻度 30,000 位以下、Weblio で学習レベルが 11 位以上のもの) ・実験参加者は、10 名を対象とする。 ・暗記をした 1 日後、3 日後、1 週間後にテストを行う。
《c》 どのような結果が出たか？
<ul style="list-style-type: none"> ・暗記の 1 日後、3 日後、1 週間後にテストを行った結果、1 日後には差が認められなかったが、3 日後には 7 パーセント、1 週間後では 6 パーセント、正答率が向上した。
《d》 この研究に触れたことで何を学んだか
<ul style="list-style-type: none"> ・中程度の運動を一定時間行ったあとで、記憶課題を実施するとパフォーマンスが向上する。 ・低程度の運動であっても、運動しながら記憶課題を実施することでパフォーマンスが向上する。 ・運動は認知能力の向上だけでなく短期記憶から長期記憶への転送が行われやすくなる効果がある など
《e》 この研究に対する疑問点 この研究の不足事項は何か？
<p>条件の統一</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験参加者に運動の強度を支持しなかった。 ・日常における運動習慣の有無が、バラバラだった。 ・参加者の傾向を事前テストで識別し、どの程度効果があるのかを推定する必要があった。 など
感想など
【生徒それぞれの率直な感想を書かせてください。】
出典

生徒がこう書けば大体 OK かなという見本・記入例になります。
 《d》の設問は、「この研究」も、「この研究者が参考にした更に前の研究」もひっくるめて、生徒自身が学べたことを書きます。